

# コミュニケーションタイプ別 絆が強まるツボの「押し方」

## あなたのコミュニケーションタイプ

複製・配布厳禁  
©お金のソムリエ協会

相手のコミュニケーションタイプ

	ロジカルリーダー	ロジカルサポーター	エモーショナルリーダー	エモーショナルサポーター
ロジカルリーダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロジカルリーダーは、「結論」から入って、実利的に判断する。従って、ロジカルリーダー同士では、まず最初に、自分の意見をはっきり言うこと。</li> <li>・お互いに相手を過度に支配・制御しようとするとうまくいかない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロジカルリーダーに対しては、前置きせずに単刀直入に結論から話すこと。</li> <li>・ロジカルリーダーの表面的な攻撃性にはひるまずに、無視すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロジカルリーダーには、ムードとか雰囲気とか空気のような目に見えないものは通用しない。</li> <li>・単刀直入に結論を話して、ロジカルリーダーの意見を率直に聞くスタンスを見せること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロジカルリーダーの表向きの攻撃性やハツタリに、決してひるまないこと。</li> <li>・自分の意見や要望をしっかりと伝え、できないことはきっぱり「ノー」と断れること。</li> </ul>
ロジカルサポーター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロジカルサポーターは、情報収集力と分析力に優れるので、参謀的な能力を発揮する場を提供すると、良い関係性を維持できる。</li> <li>・反面、スピードが遅くても焦る気持ちを抑えて、急ぐ場合には、その背景や理由をきちんと伝えること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お互いに情報収集と分析を重視して相手の出方を伺うため、行動に移せなくなるケースが多い。</li> <li>・ロジカルサポーター同士の場合には、思い切って自分から行動すると、閉塞状態から抜け出せる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロジカルサポーターには抽象的であいまいな表現やニュアンスは通用しない。</li> <li>・意識的に目的とか背景のような情報を提供して、常に具体的に伝えることが大切。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロジカルサポーターは感情表現に乏しいが、それは表面上だけ。</li> <li>・裏側には熱い思いが隠れているので、長い目でじっくりと対応すること。</li> </ul>
エモーショナルリーダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エモーショナルリーダーは、自分の思い通りに自由に動いているときに最大のパフォーマンスを発揮するので、過度にコントロールしてはいけない。</li> <li>・表向きは自由に泳がせて、承認欲求を上手に使うとよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エモーショナルリーダーは感覚で動くので、細かく考えずに、ある程度は任せた方がうまく事が運ぶ。</li> <li>・ロジカルサポーターであるあなた特有の緻密な進捗管理を駆使して、全体を俯瞰しながら管理すればそれで十分。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エモーショナルリーダー同士のコミュニケーションでは、お互いの奇抜な発想が新たなアイデアを生み出して話は弾むが、えてして尻すぼみになりがち。</li> <li>・感性だけではなく、計画性や具体性に意識を払わないとダメ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エモーショナルリーダーは、目を離すと、計画倒れになったり、中途半端に終わったりするので、しっかりとフォローすること。</li> <li>・一方で、過度にコントロールすると、モチベーションが下がってパフォーマンスが落ちるので、バランスに気をつけること。</li> </ul>
エモーショナルサポーター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エモーショナルサポーターは、優柔不断なのでロジカルリーダーにとってはイラつく相手だが、単に相手の期待に応えたいだけ。</li> <li>・態度や行動、表情や抑揚など、言語以外のコミュニケーションを大事にすること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エモーショナルサポーターに対しては、建前だけだと齟齬が発生する。ある程度は本音を話さないとダメ。</li> <li>・常日頃から意識的にコミュニケーションを絶やさないようにすること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エモーショナルサポーターに対しては、面倒臭がらずに、十分に気配りすること。</li> <li>・エモーショナルサポーターは、とにかく自分を認めてほしいので、適度な声がけと承認は必須。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エモーショナルサポーター同士では、お互いに合意しないと何事も決められず、結果的に案件が遅々として進まないことが、ままある。</li> <li>・従って、エモーショナルサポーター同士の場合には、意識的に自己責任で決断することを心がけること。</li> </ul>